

もっとワクワクする武蔵野をつくりたい！

理系サラリーマンが市政を変える！



みやしろ かつとし

宮代一利の考える武蔵野

3つの重点政策

① 武蔵野を環境・資源循環の先進都市に



私は今年1月末まで35年間、**環境・資源循環の最前線**で働いてきました。この経験をいかし、**スマートシティーの構築**を提案します。町は生き物です。進化もすれば、老朽化もします。夢の未来都市は、自然エネルギーを活用した発電を行い電気代の安い町です。炭酸ガスを排出しない**電気自動車**が**自動運転**で走る、渋滞のない、事故の起こらない安全・安心の町です。今から準備のための研究に着手し、投資も開始する必要があります。**マイクロプラスチック**など**地球的規模の課題解決**も**武蔵野から発信**していきましょう。

② 学校を地域の中心として、さらに充実

私は**吉祥寺南町カーニバル**の副委員長をしていますが、当日は在校生やその家族だけでなく、**卒業生・ご高齢者・乳幼児連れの方々が学校に集い、地域イベント**として盛り上がっています。それはどの学区も**同様で学校の持つ力**です。今以上に**学校を地域づくりの拠点**にすることを提案します。



市HPでは**学校施設開放**について「学習、文化及びスポーツなどの地域活動の場として、小学校、中学校の施設を**学校の授業に支障のない限り**において、社会教育及びスポーツ振興のための利用に供するよう**市民に積極的に開放**しています」とのこと。今は校庭・体育館が中心ですが、活用できる施設がたくさんあります。



たとえば、**公立学校のパソコンルーム**には41台のパソコンがあります。授業に支障のない時に**高齢者向けのパソコン教室**を生徒たちが先生になって行うというプログラムを提案します。さらに学校図書館、家庭科室・技術室、図工室・美術室、音楽室なども地域づくりの拠点としてたくさんの可能性を秘めていると考えます。学校は、**災害時の避難所**にもなります。その際に学校施設を普段から使っている方がいるのといないのでは**避難所運営のマンパワー**が違ってきます。



また、**学校の部活指導、行事や事務**を**元気な高齢者**をはじめとする**地域人財**が支援することを提案します（人材こそ地域の財産、人財です）。**武蔵野市**は、**人財の宝庫**です。子どもたちも先生たちも、みんなで育んでいきましょう。子どもたちが家族や先生以外の大人から学べることはとても貴重です。ガーデニング・DIYが趣味の方々に校庭や校舎をもっと素敵にさせていただくのはいかがでしょう。今ある施設を活用し、**ソフト面での工夫**で**世代間の交流**を深めながら目的を達する制度は、アイデア次第で有意義な展開ができると考えます。

③ ワクワクする吉祥寺をふたたび！



私の行きつけの店の店長は吉祥寺の家賃の高さを嘆いています。チェーン店ばかりだと、**どこにでもある町**となり、**魅力が半減**し、人々は集まりません。商業や観光の拠点でもありながら、すぐ近くに安心して住める町=**吉祥寺の魅力**を再生するには、新しいエネルギーが必要です。**スタートアップ支援制度の創設、若き起業家の誘致**を提案します。文化・芸術が育つ環境を整え、**人と町を育てる施策**を充実させましょう。町の魅力は増幅します。**吉祥寺**から魅力的な町づくりを発信し、自らを再生することで、**三鷹や武蔵境**も含めた「**ワクワクする武蔵野**」をつくりましょう！

【宮代一利 街頭演説会】のお知らせ

日時：2019年4月12日（金） 18:30～ 場所：吉祥寺駅北口
 主催：ワクワクする武蔵野をつくる会 代表 宮代一利 *お誘いあわせの上、ぜひお出かけください！
 〒180-0003 武蔵野市吉祥寺南町 3-27-20 ☎ 080-2343-1082 ✉ miyashiro@wakumusa.com HP http://wakumusa.com